

平成29年度 川岡東小教育の構造図

学校教育目標 自ら考え、最後までやり抜く子の育成 ～花いっぱい、笑顔いっぱい、夢いっぱい～

めざす教職員像

- 当たり前の事を当たり前にできる。
(共有と徹底と検証)
- 授業の工夫改善を行い 授業力を伸ばす教職員
- 当事者・危機意識を持ち 組織力で高まる教職員

めざす子ども像

- 自分の考えをもち行動する子
- しっかり話を聞き最後までやりぬく子
- 明るく元気に友だちと助け合える子

めざす学校像

- 明るく元気で、笑顔と夢がいっぱいの学校
- 時間を活かす学校
- 美しい学校
(花や掲示物等の環境整備)
- 挨拶が飛び交い保護者・地域と共に歩む学校

学校経営の重点

『達成感や充実感を味わい、笑顔と夢いっぱいの学校』をめざして

1. 子どもたちが主体的に学び合う教育実践
2. 一人ひとりの子どもの良さを伸ばす教育実践
3. 一人ひとりの夢と希望を育てる教育実践

知

学ぶ力を育てる教育の推進

- 『基礎学力の定着』に向けて
- 学力定着テストを全市平均に
 - ・基礎基本の徹底(反復練習)
 - ・パワーアップタイムの充実
 - ・「個」に応じた指導の徹底
 - ⇒一斉指導・少人数指導・習熟度別指導・交換授業・交流学習等
 - ・学習課題・授業の流れの提示
 - ・地域教育の充実(地域連携)
 - ・家庭学習の定着(モデルの作成)
 - (全学年全員が提出をやり切る)
 - ・読書活動(図書館教育)の充実

確かな学力

徳

生きる力を育む教育の推進

『子どもと向き合う姿勢』で

- ・生徒指導体制の充実
(家庭訪問等の素早い丁寧な対応)
- ・チーム川岡東の充実。
- ・「いじめ」をはじめとする問題行動の早期発見・早期対応
- ・不登校児童の改善(丁寧な働きかけ)
- ・学年・学級経営の充実
(毎週の学年会の徹底と情報の共有)
- ・「元気でいいさつ」の徹底
- ・縦割り活動を通した規範意識の充実

豊かな心

体

健康で安全に学ぶ教育の推進

- 『命を大切に夢と希望』を持たせる
- ・子どもを核とした家庭・地域との連携(学級通信・ホームページの発信)
 - ・生活習慣の形成(早寝早起朝ごはん)
 - ・給食指導の充実(残菜ゼロ)
 - ・多くの子どもたちに達成感、充実感を持たせる部活動の充実と継続
 - ・命を守る安全教育、防災教育の充実

健やかな体

授業力・学校力の向上

家庭との連携・信頼構築

自己評価・外部評価の活用

「開かれた学校づくり」の推進

学校運営協議会

地域各種団体

「子どもたちが主体的に学び合う授業」の充実